

Windows 10 (バージョン 1809) の新機能

[1] Windows10 October2018 Update (バージョン 1809) について

Windows10 は 2015 年 7 月新登場以来、概ね 6 カ月ごとに機能向上の大型 Update を行ってまいりました。

直近では、2018 年 10 月に「Windows 10 October 2018 (バージョン 1809)」が行われましたが、アップデート後一部のファイルが不足しているという問題が判明、急遽公開が停止されるというトラブルが生じておりました。その後問題は解消され順次再配信が行われております。

既に終了しておられる方も多いと思いますが、まだ出来ていない方は、

「Windows Update」のサイトで「更新プログラムのチェック」をクリックし、「Windows 10、バージョン 1809 の機能更新プログラム」が検出されたら、「今すぐインストール」を選択し、表示される画面に従い、インストールを進めてください。インストールが終了後、「今すぐ再起動」することで完了します。

結果は「設定」－「システム」－「バージョン情報」で確認してください。

[2] 新機能と変更・強化された機能

1. [スマホ同期] アプリ

Windows10 PCとスマートフォンをリンクさせる機能が追加されました。

Windows10 の [スマホ同期] アプリを通してスマホの写真やテキストメッセージを閲覧出来ます。詳しくは次のページをご覧ください。

[スマホ同期アプリのヘルプ](#)

2. 「切り取り領域とスケッチ」アプリ

「切り取り領域とスケッチ」アプリでキャプチャ・ペンツールによる描き込み・共有が行うことができます。

アプリは次のいずれかの手順で起動できます。

- ・ Windows キー + Shift キー + S キーを押す
- ・ アクションセンターの「画面領域切り取り」をクリックする
- ・ ペンのボタンをクリックする（製品によっては起動できないペンもあります）

3. クリップボードの強化

PC上でコピーした内容を履歴として残しておくができ、履歴から貼り付けができるようになりました。

またクラウド (Microsoft アカウント) を介しクリップボードの履歴がデバイス間で同期されるようになり、同一の Microsoft アカウントで利用する他のデバイスでも同じ履歴から貼り付けが可能になりました。

詳しくは[こちら](#)

4. 表示文字の拡大

次の手順でテキストのみ拡大することができるようになりました。

設定方法：[設定] > [簡単操作] > [ディスプレイ] > [文字を大きくする] のスライダーを操作する

5. メモ帳の新機能

メモ帳に次の機能が追加されました。

- ・ズーム機能追加

フォントサイズを変更することなく拡大できるようになりました。

- ・検索の [折り返し] 機能追加

検索に [折り返しあり] オプションが追加され、最後まで検索したら折り返して初めから検索できるようになりました。

- ・選択したテキストを Bing 検索する機能

テキストを選択し右クリック>Bing 検索を選択すると Bing で検索できるようになりました。

6. Bluetooth

デフォルトで Swift Pair が有効になりました。

Swift Pair とは、新しい周辺機器が近くにありペアリング準備が整っていると接続のための通知が表示される機能です。これにより設定アプリを辿る必要がなくユーザーは簡単に接続することができます。

Bluetoothトラブルシューターが改善され、以前よりも問題解決が簡単になりました。

7. バッテリーヘルスモードを通知

一部の PC メーカーは、バッテリーが 100%になるとバッテリーレベルを低レベルにしバッテリー寿命の低下を抑えるバッテリーヘルスモード機能を有効にしています。バージョン 1809 ではバッテリーヘルスモードが有効になった時それを知らせる通知が表示されます。

詳細はこちらのページをご覧ください。

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4463096/windows-10-battery-health-mode>

8. Microsoft アカウントにサインインする際セキュリティキーが使用可能に
Microsoft アカウントにサインインする時、セキュリティキーを使用してサインイン
できるようになりました。

詳細は次のページをご覧ください。

[Windows Hello またはセキュリティキーで Microsoft アカウントにサインインする](#)

※セキュリティキーとは、コンピューターアクセサリの販売店から購入して使用する
物理デバイス（USB キーや、NFC リーダーでタップする NFC キー）などです。

9. Microsoft Edge(EdgeHTML18)

ジャンプリストやメディアの自動再生の設定などが追加されました。

詳細は次のページをご覧ください。

[Windows 10 October 2018 Update に搭載された Microsoft Edge\(EdgeHTML18\)の
新機能](#)

[3] その他

1. 「Windows Update」のページにはいろいろな情報が入っています。

- ・右側の「新着情報を表示する」の「新機能の詳細」をクリックすると「ヒント」
アプリが開き、数々の新機能が解説されております。
- ・「最新の更新プログラムに関する情報をお探しですか？」の「詳細情報」を開くと
「Windows10 の更新履歴」が詳しく出て参ります。
バージョン別、Update の更新プログラム別の OS ビルド番号も表示され、自分の
パソコンの状態を客観的に判断することができます。

2. 次期大型アップデートの予測

マイクロソフトは大型アップデートを半年ごとに実施すると表明しております。
その流れから、次期大型アップデートは 2019 年 4 月頃と見込まれ、バージョンは
1903 となるのではないのでしょうか。
その時期になりましたら、動向を注視して頂いたらと存じます。

出典 Microsoft コミュニティ フォーラム記事

「Windows10 October2018 Update (バージョン 1809) の紹介」

日経パソコン 2018.11.26 号

特集記事「Windows10 October2018 Update」

文責 19期 古川 耕三